



更新日：2023/7/25

AZUMA は大きいデータセットにおいても効率的な観測データの分析ツールを目指します。本ドキュメントはツールを使用するために必要な説明を記載しています。

現在は下記の分析とツールを用意しています。

- ・時系列
- ・平均風速
- ・ローズ（風速段階別とエネルギー密度）
- ・セクター分析（乱流強度）
- ・ハブ高さ予測
- ・RC 地形データ変換
- ・MSM 風況データ計算
- ・MSM 年間と月別風配図

今後下記の追加するを予定しています。

- ・セクター分析（風速鉛直プロファイル）
- ・風速出現頻度分布（ワイブルパラメータ計算）
- ・異常データ察知
- ・欠測補間
- ・MCP 法で風況予測
- ・木の高さ分布
- ・RC 地形データ変換（木の高さを含め）
- ・座標変換（平面平面直角座標 \leftrightarrow 緯度経度）
- ・ERA5 と ERA5_Land データ取得
- ・RIAM-COMPACT 時系列の乱流リスク解析
- ・MASCOT 用詳細粗度地図を作成
- ・NEDO FT 風況データ DB

開発の優先順位について、ツールの改善、また他のツールのご希望がありましたら、ご連絡をお願いします。